

能登半島地震の復旧支援

地域のため、NEXCO中日本はさまざまな支援活動に取り組んでいます

2007年4月25日 NEXCO中日本金沢支社

地震の概要と当社道路の状況

1. 地震概要

発生日時：2007年3月25日(日)
午前9時42分

震源地：能登半島沖(北緯37.3度 東経136.5度)

震源の深さ：約11 Km

地震の規模：マグニチュード6.9

2. 各地の震度

6強：石川県能登

5弱：石川県加賀、富山県東部、富山県西部

4：福井県嶺北

3. 地震後の当社道路の状況

地震発生後、直ちに以下の区間を通行止

・北陸自動車道 金沢西IC～富山IC

・東海北陸自動車道 小矢部JCT～福光IC

点検を実施した結果、異常がなかったため、
3月25日 11:15に通行止を解除しました。

(2) 散水車による支援

・石川県からの要請を請け、水道管の断水箇所を把握するための通水用に、飲料水の運搬が可能な10トン散水車1台を支援しました。
通常は維持管理に使用する散水車を、給水用として使用
この散水車は、名古屋支社豊田保全・サービスセンターから借り受けました

・震度6強を観測し、一番大きな被害が発生した輪島市門前町で終日、運搬作業を実施しました。その結果、地域の断水の早期解消に貢献することができました。

作業期間：3月30日(金)～4月7日(土) 9日間

消火栓からの給水状況



小運搬のため積替え状況



(1) 災害救助車両の無料の徹底

災害救助のために通行する車両(被災住民に援助物資を運搬する車両を含む)は、無料としています。

期間：3月25日(日)～5月31日(木)

無料となる区間：全国の有料道路全区間

これまでの取り扱い台数

4月23日(木)現在 636台(金沢支社管内のみ)

(3) サービスエリアでの募金活動

「社会福祉法人石川県共同募金会(能登半島地震災害義援金)」を通じて被災者の救援活動に役立てるため、サービスエリアで義援金を受け付けています。

受付期間：3月31日(土)～4月30日(月)

実施エリア(NEXCO中日本管内全てのインフォメーションで実施)

義援金募金箱



(4) 観光客誘致のために

ETC週末フリーパスの延長(添付のチラシ参照)

・能登半島の復興を後押しするため、名古屋地区から北陸地区の往復と北陸地区の高速道路乗り放題がセットになった商品、「北陸3県ETC週末フリーパス」の発売期間を延長しました。(4月16日～5月21日)
3月16日(金)～5月21日(月)の金・土・日・月のうち連続する2日間ご利用になれます

・期間の延長に加え、金・土・日・月の連続する2日間(日帰りも可)としていたご利用条件を、ゴールデンウィーク期間については4月27日(金)から5月7日(月)までの連続する2日間(日帰りも可)に緩和しました。

北陸道春まつりでリーフレットなどを配布

・尼御前SA(上り線)、小矢部川SA(下り線)で開催した春まつりでの「北陸3県観光PRコーナー」で能登の道路の復旧状況をお知らせするチラシや、観光リーフレットを配布しました。

(NEXCO中日本・中日本イクス社員、延べ85名参加)
4月14日(土)、15日(日)

看板掲示



支社管内のSAに「能登は元気に営業中」看板を掲示

・観光地の風評被害対策のため、金沢支社管内のSAに、「能登は元気に営業中」と銘打った看板を掲示しています。

4月14日(土)～

能登半島地震の風評被害を払拭するための観光キャンペーン「ようこそ能登」実行委員会へ参画

・石川県が事務局となって4月17日に発足した、能登半島地震の風評被害を払拭するための観光キャンペーン「ようこそ能登」実行委員会の委員として活動するとともに、キャンペーン事業の一つとして、中京圏・関西圏の主要なSA、PAに、4月下旬から観光ポスターを掲出します。